



日本交通心理士会 第15回京都大会



2018年10月27日(土)・28日(日)、京都市国際交流会館において開催された、「第15回日本交通心理士会」に出席しました。

当社からは交通心理士1名、交通心理士補5名が参加しました。

「高次脳機能障害と運転について」「自動運転に対するドライバーの受容性の検討」

等、大学教授の皆様の講演、

交通心理士や心理士補によるさまざまな研究発表

「免許取得にともなう規範意識の変化」

「無信号横断歩道を横断しようとしている歩行者に対する運転者の挙動に関する実験的調査研究」

他、2日間に亘り、非常に密度の高い内容でした。

今後もこういった大会や講習会に出席し、たくさんの知識をより多く身に付け、

交通事故削減に少しでも貢献できるように日々研究を重ねていきたいと思いをます。



日本交通心理士会 第15回京都大会

実行委員長 蓮花 一己 教授

会場の様子

日本交通心理士会 第15回京都大会

総会

当社の心理士と心理士補のメンバー